

令和6年度香川県ソフトテニス連盟定期総会議事録

令和7年2月24日（月）サンメッセ香川中会議室 9:30～11:30

◇◇開会◇◇

定刻の9時30分に開会し、多田会長から挨拶と定期総会のスムーズな進行についてお願いがあった。

◇◇表彰式◇◇

定期総会議事に入る前に恒例の表彰式を行った。支部功労者表彰（2名）、香川県ソフトテニス連盟会長表彰（50名）を行った。

表彰式終了後、定期総会の議事に入った。事務局から現状（代議員出席者数30名（代理出席者含む）、委任状提出者5名）を説明し、連盟規約第25条（総会成立条件：代議員（35名）の過半数（委任状含む）の出席）により、本会が成立していることを報告した。

恒例により多田会長が議長を務めることで承認いただき、議長はまず議事録署名人として、「坦石クラブ 須藤氏」「暁星クラブ 大西氏」を指名して議事に入った。

◇報告事項◇

（1）会議報告（荒井理事長）

荒井理事長より、日本ソフトテニス連盟評議員会、西日本ソフトテニス連盟代議員会、四国ソフトテニス連盟役員会の会議内容について、報告を行った。

（質問事項：亀城クラブ 長沼氏）

- ・日本連盟の財務状況について、令和4年から赤字経営であるとの報告であったが、日本連盟はどのような対応・今後の運営方法を検討しているのか。

（回答：荒井理事長）

⇒赤字部分については、日本連盟の基金にて一時的な対応を図っている。今回、会員登録料の増額に加え、システムの維持管理費の削減や、会議費の削減（集合開催⇒Web会議への変更）を図ることにより、経営強化（赤字削減）を目指す。なお、今後も経費削減を継続的に検討し、早期の黒字化に転換できるよう努めていく模様。

（補足：多田会長）

⇒中学生の競技人口が激減しているのが大きな要因。会員登録料の大きな減少が顕著であることから、保有資産（福島：テニスパーク棚倉）の売却や、海外派遣などの際にはトップ選手にも自己負担をしてもらうなどコスト削減施策の検討を進めている。

◇議決事項◇

（1）令和6年度事業報告（木下理事）

木下理事（総務部長）より、令和6年度に実施した事業（大会）について報告を行った。

（2）令和6年度収支決算報告（丸副会長）

丸副会長（会計担当）より、令和6年度収支決算について報告を行った。

（決算額：8,824,649円）

（質問事項：富士クラブ 高木氏）

- ・国スポ強化練習会費が計上されているが、お盆前に丸亀で実施している合宿は参加選手がおらずコートが無駄になっていた。もう少し計画的な事業運営を検討いただきたい。

(回答：木下理事)

⇒コート調整は年間調整の中で確保する必要がある、お盆前の合宿は成年男女を対象として学生が参加できることを前提として確保している。しかし、令和6年度は学生の大会と重複するなど学生が帰県できなかったことから合宿を中止したことによりコートを使用しなかったものである。2日間コートを無駄にしたことにより、関係者の皆さまにご迷惑をおかけしたことなども踏まえ、次年度以降はお盆前の合宿用コート確保は控えることとし、都度コートを確保する方法へ変更する。

<会計監査報告>

収支決算報告に対する監査報告について、丸岡監事より令和6年度会計監査報告を行い、第1号議案と第2号議案を一括審議し、賛成多数で了承を得た。

(3) 令和7年度事業計画(案)(木下理事)

木下理事(総務部長)より、令和7年度事業計画(案)の説明を行い賛成多数で承認を得た。

(4) 令和7年度収支予算(案)(丸副会長)

丸副会長(会計担当)より、令和7年度収支予算(案)を提示のうえ説明を行い、賛成多数で承認を得た。(予算額：9,079,727円)

◇その他◇

(1) 各部会報告(①総務部会 ②競技部会 ③審判部会 ④強化部会 ⑤普及部会)

①総務部会(木下理事)

- ・会員登録システムの変更について、クラブ代表者・学校関係者の皆さまにはご迷惑・ご苦労をおかけすることとなるが、ご協力をお願いしたい。まだ、詳細が分からない状況であるが、マニュアルなど連携され次第、できるだけ早い段階に皆さまへ連携する。
- ・中学校部活動の地域移行について、中学生のクラブチームにはコーチ1の資格を持った指導者が在籍することが中体連で条件として明確に示されていることから、2025年度もコーチ1指導者講習会を計画しているため、指導をしたいと考えている方は積極的に受講いただきたい。

②競技部会(木下理事) ※北野理事欠席

- ・今年度も多くの方々に、各種大会にご参加いただき、感謝申し上げます。次年度も引き続き各種大会へ多くの選手に参加をお願いしたい。
- ・令和8年度に香川県で西日本シニアの開催が決定している。現在のところ、県内3会場での開催を予定しており、各会場に各クラブを割り振りし、大会運営を担っていただきたいと考えている。このため、令和8年度の県連主催大会について、各クラブから運営員を派遣いただき、大会運営の経験を積んでもらうようにしたいので、ご協力をお願いしたい。

③審判部会：(森下理事)

- ・新しく部会長に任命され、合わせて日本連盟の審判委員にも着任することとなるが、分からないことも多いためよろしくお願いしたい。
- ・近年、YouTubeなどで多くの試合が掲載されているが、選手だけでなく審判も映り込み、皆さんから見られることも多くなるため、他県の方々から指摘を受けないよう県内全体の審判技術向上に努めていく。

④強化部会(松口理事)

- ・令和6年度は佐賀国スポで少年男子が準優勝した。成年男子も2回戦敗退ではあったものの、第1シードの広島に勝利するなど得られたものは大きかったと考えている。令和7年度は全種別国スポ本戦出場(滋賀県)を目標にして強化を図っていく。

⑤普及部会（佐川副理事長）

- ・今年度ホームページをリニューアルした。担当は森下理事ですので、各クラブの紹介や練習場所の提示など、ホームページ充実に向け、様々な情報提供をお願いしたい。

（質問事項：坦石クラブ 須藤氏）

- ・2級審判講習会の日程について、実施回数を増やすなど検討いただきたい。

（回答：森下理事）

⇒次年度も1月に講習会を予定しており、座学だけでなく実技も実施できればと考えている。

（補足：木下理事）

⇒現在は年1回の講習会としているが、その講習会に参加できなければ資格取得ができないため様々なご意見もいただいている。現在、試合に出場するためには審判資格が必須であることから、年2回程度まで講習会を増やし対応していきたいと考えている。

（2）その他

〔木下理事〕

- ・代議員およびメールアドレスの変更確認（特に変更はなかった）
- ・新規クラブの紹介（琴平特戦隊・香川県庁クラブ・三観消防クラブ）
- ・中学校の部活動地域移行について、宇多津でモデル検証をしており、指導者を募集している。2名必要であるが1名は目途がついたものの、残りの1名の確保に苦慮している。ぜひ、関係者へ情報連携いただき、宇多津中学校で指導いただける方の確保について、ご協力いただきたい。
- ・会員登録システムの変更について、現段階で分かる範囲の情報提供およびデモ画面の連携をさせていただく。日本連盟よりマニュアルなどが届けば迅速に連携する。

（多田会長：議長解任挨拶）

上記にて議事はすべて終了した。スムーズな審議に感謝を述べ、議長解任の報告をした。

以 上

令和7年2月24日（月）にサンメッセ香川で開催された「令和6年度香川県ソフトテニス連盟定期総会」について、上記議事録のとおりであることを確認しました。

令和 7年 3 月 27 日

議事録署名人 坦石クラブ代議員

須藤 角一 

議事録署名人 暁星クラブ代議員

大西 秀和 